

個人情報保護委員会（第108回）議事概要

- 1 日時：令和元年6月12日（水）10：30～11：00
- 2 場所：個人情報保護委員会 委員会室
- 3 出席者：嶋田委員長、熊澤委員、丹野委員、小川委員、中村委員、
加藤委員、大滝委員、宮井委員、藤原委員
其田事務局長、福浦事務局次長、的井総務課長、佐脇参事官、
山崎参事官、三原参事官

4 議事の概要

- (1) 議題1：東京電子機械工業健康保険組合の全項目評価書の概要説明について
個人情報保護委員会議事運営規程第8条の規定に基づき、東京電子機械工業健康保険組合の職員が会議に出席した。

東京電子機械工業健康保険組合から、「東京電子機械工業健康保険組合における適用、給付及び徴収関係事務 全項目評価書」について説明があった。

小川委員から「現在は電子媒体で行っている統合専用端末と基幹システムとの間の情報授受について、安全性の向上や事務作業の効率化の観点からネットワークを使って行う方法も考えられるが、今後検討の予定はあるか伺いたい」旨の発言があった。

これに対し東京電子機械工業健康保険組合から「サーバー間連携については、他の健康保険組合でも利用されている。当組合でも、今後導入の検討を予定している」旨の発言があった。

嶋田委員長から「御説明いただいた内容を始めとしたリスク対策については確実に実行するとともに、不断の見直しを行い、より良い体制整備に努めていただきたい。また、特定個人情報の取扱いに当たって、職員に対して実務に即した教育・研修を確実に実施していただきたい」旨の発言があった。

今回の東京電子機械工業健康保険組合の説明内容を踏まえ、審査の手続きを進めていくこととなった。

- (2) 議題2：その他

事務局から、厚生労働省（職業安定行政業務に関する事務）及び社会保険診療報酬支払基金の全項目評価書の公表について報告があった。

以上